



第一回わくわく算数チャレンジ

5月10日(金)第一回わくわく算数チャレンジを行いました。中学年は、計算シリーズ。高学年は、面積シリーズです。プリントが配られると教室がシーンとなり、一生懸命問題に取り組む子供たちの姿が見られました。さあ、結果はどうでしょうか。正解者は、算数ルームの前に掲示します。また、次回の「わくわく算数チャレンジ」もがんばってほしいと思います。(下が問題です)

【中学年】

(初級)

○の中に+か-を入れて式を完成させましょう。

$$11 \bigcirc 3 \bigcirc 5 \bigcirc 7 = 10$$

(中級)

下の図の○の中に、1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8の数字を1つずつ入れて、まっすぐならんだ3つの数をたすとどれも12になるようにしましょう。

(上級)

下の○, □, △に9より小さい数字を入れて、式を完成させましょう。

○, □, △にはちがう数字が入ります。

同じ記号には、同じ数字が入ります。

$$\bigcirc \times \square \times \triangle = \bigcirc + \square + \triangle$$

初めてのわくわく算数チャレンジ!!
うーん、○には何が入るのかなあ～?

【高学年】

(初級)

(中級)

(上級)

5年生 1 m³ってどれくらい大きいの？

「1 m³ってどれくらい大きさ？」子供たちに聞くと、すぐに答えが返ってきました。

「そんなの簡単！1 cm³が、たて1 cm、よこ1 cm、高さ1 cmの立方体だから、1 m³は、たて1 m、よこ1 m、高さ1 mだよ。」さすが、勉強したことをしっかり覚えています。

「じゃあ1 m³の中に、何人子供が入ると思う？」

聞いてみると、つぶやきが聞こえてきました。

「えっ2人くらい？」「(手を広げて)1 mってこれくらいだよ。4人くらいは入るんじゃないかな？」

「5人はきびしいかなあ。」

予想を聞くと、ほとんどの子供が4~6人くらいと答えました。

「実際に1 m³を作ってみよう！」1 mものさしを出すと、子供たちは大喜び。目を輝かせて作り始めました。

セロハンテープでつないでいくよ。



だんだん出来上がってきたぞ~!



完成!! さっそく、中に入ってみました。



女子4人で入ってみると余裕だね!
1 m³って大きいなあ~!!

すごい!!
男子全員入ったぞ!
あと一人くらい入れそうだな!



9人入ることができました。

予想以上の広さに、子供から驚きの声が聞こえてきます。

次に、前の時間に使った1 cm³のブロックを子供たちに見せて

「この1 m³の中には、1 cm³のブロックがいくつ入るかな？」と聞きました。

「100個!」「絶対もっと入るよ! 1000個」「もっともっと入るよ! 10000個!」

次々と子供たちは予想します。

じゃあ考えてみよう。実際に計算をしてみると……

1 m=100cm だから

$100 \times 100 \times 100 = 1000000$ (cm³)

「すごい!! 1 cm³のブロックが100万個も入るんだ!!」

「1 m³は1 cm³の100万倍なんだ!」

授業が終わっても、興奮冷めやらぬ様子で「1 m³って大きいなあ~!」と話している子供の姿が見られました。

